

すみかわ地区センターだより 第227号

札幌市すみかわ地区センター運営委員会 南区澄川4条4丁目4-40

令和8年2月25日発行 TEL 818-3035 FAX 818-3036

アドレス <https://www.sunikawa-chikucenfor.jp> (英数字文字)



3月の事業案内

事業名・実施日時	内容・時間	対象・料金・定員	申込他
災害に備えて 3月7日(土) 集会室 AB 10:00~12:00 講師 札幌市南消防署予防課職員	災害時における事態を想定しての研修です。職員と一緒に地域の皆さんも参加してみませんか。 <今年の主な流れ> ① 防災(避難)訓練実施 10:00~ ② 災害時に向けての講話 10:15~ ③ 実技研修(蘇生法他) 11:10~ * 防災用品の一部展示もあり	<対象> 澄川地域在住又は近隣の成人の方 <料金> 無料 <募集> 若干名 	<申込> 事前予約が必要です。まだ、間に合います。 3月3日(火)まで お急ぎください！
子育て広場 3月20日(金・祝) 多目的ホール 10:00~12:00 協力者：子育てボランティア	地域で開催している子育てサロン、「丘の上」「ホタル」「さくら山」と同様、祝日のひと時を子育て中のお母さん(保護者)とお子さんの交流の場として開放します。 いつもより広い場所で走り回ることができます。多くの皆さんの来館をお待ちしております。	<対象> 就学前の幼児を含む親子とファミリーが対象です。 <料金> 無料 * 上履き持参可	<申込> 人数把握のため事前にご連絡いただけると幸いです。(お土産用意) * 当日直接も可

☆申込方法: 電話(818-3035)または直接すみかわ地区センター窓口で申し込みください。
 受付及び問い合わせ時間は曜日に関わらず、9:00~20:50までとなっております。

冬休みこども寺子屋終了

12/27、1/7・10・13 4日間実施



冬休みの「こども寺子屋」に35名の児童が集まり、学習や遊びに1日2時間、計4日間を楽しく過ごしました。冬休みの課題や学習は講師と共に進め、その後はホールで「鬼ごっこ」「ドッジボール」「長縄跳び」等で遊びました。講師による特設授業「澄川の歴史」では今と昔の公園を学び、「色の不思議」では絵具を使って色の成り立ちを学びました。3つの小学校から集まってきた子ども達が、共に学び・交流する貴重な時間でした。

6年生は寺子屋卒業です。6年間の成長を観させていただきました。大人への階段をしっかりと昇って行けることを願ってお別れです。ボランティア講師の皆さんありがとうございました。また、次回お会いしましょう！

3月の施設活用事業（無料開放）のお知らせ

ファミリー卓球	開放日	1日、15日（日）	13:00～17:00
ファミリーバドミントン	開放日	8日、22日（日）	13:00～17:00
一般 囲碁	開放日	3日、10日、17日、24日（火）	13:00～17:00
一般 将棋	開放日	1日、15日（日）	13:00～17:00

3月の施設活用事業（無料開放）は上記の通り予定しています。ファミリー対象の「卓球」と「バドミントン」については、隔週の日曜日です。「囲碁」は毎週火曜日の午後、「将棋」は日曜日の午後です。お誘いあわせの上ご利用ください。

いずれの施設活用事業（無料開放）も一般利用が入った場合は中止になることがあります。変更や中止の場合は、原則2週間前までにHPでお知らせします。確認のお問い合わせをいただいての来館が間違いないかと思えます。また、ご利用の際には「利用者名簿」へのご記入をお願いしておりますのでご協力ください。
< 館長 >

囲碁交流会 1月24日(土)



「囲碁交流会」が16名の参加者で開催されました。棋力別に2つのグループに分かれ、各組8名ずつでのスイス方式（変則リーグハンデ戦）による4回戦で交流対局を行いました。

A クラス（二段～十段）優勝は村本一彦さん、B クラス（5級～初段）優勝は石川広之さんでした。参加者は施設活用事業をご利用の皆さんが中心ですが、和気あいあいの雰囲気の中にも真剣勝負を繰り広げ大接戦の名局が多く見られた交流会でした。

子育て広場
3月20日(金)春分の日
10:00～12:00
すみかわ地区センター多目的室

就学前の幼児を含むファミリーであれば何人でも参加できます。運動不足の季節、広いホールを走り回ることもできます。多くの皆様の参加をお待ちしております。

札幌市すみかわ地区センターコラム 2026

今年の札幌は近年にない「ドカ雪」に悲鳴を上げました。北日本を中心に日本海側では大雪、太平洋側は雨が降らず異常乾燥とか。地球儀で見ると小さく細い日本なのに、どうしてこのような大きな差異が生じるのでしょうか。気象現象は私にとっていつも不思議です。

暦の上では立春が過ぎ春を迎えています。札幌はいまだに雪山が道路狭しと積もっています。少しずつ日中の陽射しが強くなってきたように感じるのも、もう少しの辛抱ですね。

この時期の時の速さは洒落を交えて、「逃げる2月」「去る3月」と表現したりします。そして、人生の岐路に立っている方、学校や職場に別れを告げようとしている方にとっては大切な節目の時期でもあります。逃げていく・去っていく時間を大切に、「立つ鳥跡を濁さず」「有終の美」、感謝と共に今年度を締めくくりましょう。きっと、その後にはご褒美として素晴らしい旅立ちや出会いが待っていることと確信します。その時が真の春の訪れです。

<n. hoshi>